

資源循環局都筑工場見学

10月25日(火)、社会科「ごみはどこへ」の学習の一環として、資源循環局都筑工場に行ってきました。家庭や施設から出されたごみがどうなっていくのか、見学を通して理解を深めることができました。



ビデオで煙突の長さを知り、130mもあることに驚きました。



ごみをつかむバケツは1回で6トンもつかめ、4年生だと200人ほどになるそうです。



ゴミが燃えている様子を24時間監視していると知り、びっくりしました。



クレーンの操作室から下を見ると、30mも高さがあり、怖かったです。



資源循環局の方々と4年生で、「ハイチーズ!!」

こころの教育 バレエの世界

11月10日(木)、関内ホールでバレエを鑑賞しました。これまでの校外学習よりも長い時間電車移動をしましたが、読書をするなどマナーを守って過ごすことができ、成長を感じました。

【児童の感想】

- やっぱり努力してきた人じゃないとぶ台に上がれなくて、人に感動を与えることはできないと思いました。家に帰って思い出しながらつまさき立ちやジャンプをしてみました。全然うまくできませんでした。また観ることができたら、今度はもっとそれぞれの役の気持ちを考えたいと思います。
- ぼくは、バレエはあまりはげしくなく、静かにおどるだけだと思っていましたが、音が大きくてはげしくてすごくわくわくして楽しかったです。自分の思っていることは、積極的に伝えていった方がいいんだと思いました。
- バレエってこんなにはく力があって、耳が聞こえない人にも伝わるということを考えながら観ました。
- 言葉だけでなく、動きや顔の表情だけでも感情を表すことができ、感動させられるということを学びました。